

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名	英語コミュニケーションⅡ(応用)		教員氏名	ターナー・テモテ	
科目ナンバー	I-3-2-2				
学年	2年		開講学期	前期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	幼免必修		実務経験	牧師、英語教師	32年
テーマ	保育者が必要とする場面において英語でコミュニケーションができるようにすること。				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	外国籍の子どもやその保護者が一層増えてゆく社会の中で、日常生活や保育の現場に必要な英語について、語彙・会話表現・読解・リスニングなどを習得する。また、日常の英会話のための学習にとどまらず、表現したいと願う日本語での表現を自分の中で明確にし、それを英語ではどのように表現するかを習得するため、基本的な英文法をも学ぶ。担当教員が持つ9年間の米国留学、帰国後の通訳・翻訳、キリスト教学校での宣教師との英語教育における協働、米国とニュージーランドでの海外研修の引率など総合して26年間の多様な経験を活かして、バイリンガルな授業を展開する。				
授業の到達目標	1.保育者を目指す学生たちを対象としてテキストを用いて、保育園や幼稚園また地域社会で使える英語コミュニケーション能力(英語による受信力＝読む、聴く;発信力＝書く、話す)を身につけ、応用できる。 2.グループで英語の絵本の読み聞かせを行うことで、協働して作業を行う術を身につけ、活用できるようになると同時に、恥じらうことなく人前で英語を発話する経験を共有できる。 3.英語を単なるコミュニケーション・ツールとして捉えず、文化を高めるという側面から、日本語を磨く;互いに配慮し合う;協調性ある態度で討議ができる。				
テキスト	“Happy English for Childcare” 土屋麻衣子、金星堂				
参考書	なし				
往還型授業(双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
	その他: 英作文・和訳などの添削を行う。				○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	40	実施する		
	授業内課題・発表等	40	小テスト、レポート、読み聞かせ、授業参加状況(取り組み、発言など)		
	参加度・学習態度等	20	授業参加状況(発言、グループトークなど)		
	その他				
再試験	行う	行わない場合の理由			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション(授業紹介他)	
	授業外学習	〈予習〉p.39～41を読んで、問いに答える。	55分
第2回	テーマ 内容	Unit 8 You should go to the bathroom.	
	授業外学習	〈復習〉p.39～41の読み返し。〈予習〉p.42～43を読んで、問いに答える。	55分
第3回	テーマ 内容	Unit 8 You should go to the bathroom.	
	授業外学習	〈復習〉p.42～43の読み返し。〈予習〉p.44～46を読んで、問いに答える。	55分
第4回	テーマ 内容	Unit 9 We made masks today.	
	授業外学習	〈復習〉p.44～46の読み返し。〈予習〉p.47～48を読んで、問いに答える。	55分
第5回	テーマ 内容	Unit 9 We made masks today.	
	授業外学習	〈復習〉p.47～48の読み返し。〈予習〉p.49～51を読んで、問いに答える。	55分
第6回	テーマ 内容	Unit 10 If it rains, what happens?	
	授業外学習	〈復習〉p.49～51の読み返し。〈予習〉p.52～53を読んで、問いに答える。	55分
第7回	テーマ 内容	Unit 10 If it rains, what happens?	
	授業外学習	〈復習〉p.49～51の読み返し。〈予習〉p.52～53を読んで、問いに答える。	55分
第8回	テーマ 内容	Unit 11 What shall we do today?	
	授業外学習	〈復習〉p.54～56の読み返し。〈予習〉p.57～58を読んで、問いに答える。	55分
第9回	テーマ 内容	Unit 11 What shall we do today?	
	授業外学習	〈復習〉p.57～58の読み返し。〈予習〉p.59～61を読んで、問いに答える。	55分

第10回	テーマ 内容	Unit 12 I feel feverish.	
	授業外学習	〈復習〉p.59～61の読み返し。〈予習〉p.62～63を読んで、問いに答える。	55分
第11回	テーマ 内容	Unit 12 I feel feverish.	
	授業外学習	〈復習〉p.62～63の読み返し。〈予習〉p.64～66を読んで、問いに答える。	55分
第12回	テーマ 内容	Unit 13 This is Yuri from Cosmos Day Care Center. very much for everything.	Unit 14 Thank you
	授業外学習	〈復習〉p.64～66の読み返し。〈予習〉p.69～75を読んで、問いに答える。	55分
第13回	テーマ 内容	Unit 13 This is Yuri from Cosmos Day Care Center. very much for everything.	Unit 14 Thank you
	授業外学習	〈復習〉p.69～75の読み返し。	55分

課題に対するフィードバックの方法

レポートに対するコメント、小テストでの添削

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名	英語コミュニケーションⅡ(応用)		教員氏名	キルソン・トラビス	
科目ナンバー	I-3-2-2				
学年	2年		開講学期	前期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	幼免必修		実務経験	牧師、英語教師	10年
テーマ	保育者が必要とする場面において英語でコミュニケーションができるようにすること。				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	外国籍の子どもやその保護者が一層増えてゆく社会の中で、日常生活や保育の現場で必要な英語について、語彙・会話表現・読解・リスニングなどを習得する。また、日常の英会話のための学習にとどまらず、表現したいと願う日本語での表現を自分の中で明確にし、それを英語ではどのように表現するかを習得するため、基本的な英文法をも学ぶ。担当教員が持つ9年間の米国留学、帰国後の通訳・翻訳、キリスト教学校での宣教師との英語教育における協働、米国とニュージーランドでの海外研修の引率など総合して26年間の多様な経験を活かして、バイリンガルな授業を展開する。				
授業の到達目標	1.保育者を目指す学生たちを対象としてテキストを用いて、保育園や幼稚園また地域社会で使える英語コミュニケーション能力(英語による受信力＝読む、聴く;発信力＝書く、話す)を身につけ、応用できる。				
	2.グループで英語の絵本の読み聞かせを行うことで、協働して作業を行う術を身につけ、活用できるようになると同時に、恥じらうことなく人前で英語を発話する経験を共有できる。				
	3.英語を単なるコミュニケーション・ツールとして捉えず、文化を高めるという側面から、日本語を磨く;互いに配慮し合う;協調性ある態度で討議ができる。				
テキスト	“Happy English for Childcare” 土屋麻衣子、金星堂				
参考書	なし				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(-googleクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
	その他: 英作文・和訳などの添削を行う。				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	40	実施する		
	授業内課題・発表等	40	小テスト、レポート、読み聞かせ、授業参加状況(取り組み、発言など)		
	参加度・学習態度等	20	授業参加状況(発言、グループトークなど)		
	その他				
再試験	行う	行なわない場合の理由			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション(授業紹介他)	
	授業外学習	〈予習〉p.39～41を読んで、問いに答える。	55分
第2回	テーマ 内容	Unit 8 You should go to the bathroom.	
	授業外学習	〈復習〉p.39～41の読み返し。〈予習〉p.42～43を読んで、問いに答える。	55分
第3回	テーマ 内容	Unit 8 You should go to the bathroom.	
	授業外学習	〈復習〉p.42～43の読み返し。〈予習〉p.44～46を読んで、問いに答える。	55分
第4回	テーマ 内容	Unit 9 We made masks today.	
	授業外学習	〈復習〉p.44～46の読み返し。〈予習〉p.47～48を読んで、問いに答える。	55分
第5回	テーマ 内容	Unit 9 We made masks today.	
	授業外学習	〈復習〉p.47～48の読み返し。〈予習〉p.49～51を読んで、問いに答える。	55分
第6回	テーマ 内容	Unit 10 If it rains, what happens?	
	授業外学習	〈復習〉p.49～51の読み返し。〈予習〉p.52～53を読んで、問いに答える。	55分
第7回	テーマ 内容	Unit 10 If it rains, what happens?	
	授業外学習	〈復習〉p.49～51の読み返し。〈予習〉p.52～53を読んで、問いに答える。	55分
第8回	テーマ 内容	Unit 11 What shall we do today?	
	授業外学習	〈復習〉p.54～56の読み返し。〈予習〉p.57～58を読んで、問いに答える。	55分
第9回	テーマ 内容	Unit 11 What shall we do today?	
	授業外学習	〈復習〉p.57～58の読み返し。〈予習〉p.59～61を読んで、問いに答える。	55分

第10回	テーマ 内容	Unit 12 I feel feverish.	
	授業外学習	〈復習〉p.59～61の読み返し。〈予習〉p.62～63を読んで、問いに答える。	55分
第11回	テーマ 内容	Unit 12 I feel feverish.	
	授業外学習	〈復習〉p.62～63の読み返し。〈予習〉p.64～66を読んで、問いに答える。	55分
第12回	テーマ 内容	Unit 13 This is Yuri from Cosmos Day Care Center. very much for everything.	Unit 14 Thank you
	授業外学習	〈復習〉p.64～66の読み返し。〈予習〉p.69～75を読んで、問いに答える。	55分
第13回	テーマ 内容	Unit 13 This is Yuri from Cosmos Day Care Center. very much for everything.	Unit 14 Thank you
	授業外学習	〈復習〉p.69～75の読み返し。	55分

課題に対するフィードバックの方法

レポートに対するコメント、小テストでの添削